

日语阅读

第一册

解放军
中国人民
外国语学院日语教研室

前 言

本教材共三册，供日语本科学员阅读课使用。使用时，请注意以下各点：

1. 每册分若干单元，每单元配课文三篇，教学过程中应顾及到单元的总体内容。
2. 每册的课文总量都有富余，教师可根据教学大纲做适当取舍，浅易课文亦可两课并作一课使用。

3. 「単語の注釈」中标有重点单词，并多数配有例句，要求学生掌握，应花一定时间讲解。

4. 「学習の手引」既可作为学生的预习提纲使用，也可作为课后作业布置，同时也可供教师备课参考。

本教材的编选工作主要是由张云多和李国臣完成的，编选过程中得到了全体日语教员的大力支持，希望在使用过程中同样会得到及时的批评和指正，以便进一步修改和完善。

中国人民外国语学院日语教研室
解放军

一九九三年七月

目次

一、説明文を読む

第一課 ひなのはなし……………内田康夫……………一

(一) つばめ……………一

(二) ひよこ……………二

単語の注釈……………四

学習の手引……………八

第二課 海にすむ魚……………一

(一) とびうお……………一

(二) 魚の身の守り方……………二

単語の注釈……………一四

学習の手引……………一〇

第三課 昆虫のなぞ……………二三

(一) 花を見つける手がかり……………二三

吉原順平……………二三

(二) あめんぼのくらし……………矢島稔……………二六

単語の注釈…………………………二九

学習の手引…………………………三五

二、童話の面白さ

第四課 ろくべえ まってろよ……………灰谷健次郎……………三九

単語の注釈…………………………四五

学習の手引…………………………四九

第五課 貝がら……………大石真……………五一

単語の注釈…………………………五六

学習の手引…………………………六〇

第六課 畑の先生……………黒柳徹子……………六三

単語の注釈…………………………六七

学習の手引…………………………七二

三、言葉の知識

第七課 同じ音のことばと字……………七五

単語の注釈	八〇
学習の手引	八三
第八課 あいさつ	八五
単語の注釈	八八
学習の手引	九一
第九課 たのむ言い方・すすめる言い方	九三
単語の注釈	九六
学習の手引	九八

四、日本の風俗

第十課 お祭	一〇一
単語の注釈	一〇三
学習の手引	一〇五
第十一課 まめまき	一〇七
単語の注釈	一〇九
学習の手引	一一一
第十二課 着物	一一三

単語の注釈	一一四
学習の手引	一一七

五、随筆を読む

第十三課 小さなひがた	一二〇
単語の注釈	一二二
学習の手引	一二六
第十四課 花夕顔	一二九
単語の注釈	一三四
学習の手引	一四〇
第十五課 つばめのお祝い	一四三
単語の注釈	一四七
学習の手引	一五三

六、名人の伝記

第十六課 こどものころのファールブル	一五五
単語の注釈	一五九

学習の手引

一六二

第十七課 山田耕作

栗原一登

一六五

単語の注釈

一七〇

学習の手引

一七四

第十八課 キュリー夫人

新川和江

一七七

単語の注釈

一八七

学習の手引

一九八

七、物語を読む

第十九課 沢田さんのほくら

宮川ひろ

二〇一

単語の注釈

二〇八

学習の手引

二一一

第二十課 一つの花

今西行

二一四

単語の注釈

二一九

学習の手引

二二一

第二十一課 野ばら

小川未明

二二四

単語の注釈

二二九

学習の手引	二二二
-------	-----

八、科学技術

第二十二課 ロボット	二三五
------------	-----

(一) 産業用のロボット	二三五
--------------	-----

(二) ロボット導入のよいこと・悪いこと	二三六
----------------------	-----

単語の注釈	二三七
-------	-----

学習の手引	二四〇
-------	-----

第二十三課 コンピュータ	二四一
--------------	-----

(一) コンピュータ社会	二四一
--------------	-----

(二) コンピュータとプライバシー	二四二
-------------------	-----

単語の注釈	二四四
-------	-----

学習の手引	二四八
-------	-----

九、日本の昔話

第二十四課 日本昔話について	二五〇
----------------	-----

単語の注釈	二五三
-------	-----

学習の手引	二五五
第二十五課 桃太郎	二五八
単語の注釈	二六〇
学習の手引	二六二
第二十六課 したきりすずめ	二六四
単語の注釈	二七〇
学習の手引	二七四

一、説明文を読む

第一課 ひなのはなし

内田康夫

(一) つばめ

わかばが青々としげりだすころになると、つばめのです。ひながかえりはじめます。

かえったばかりのひなは、子どものゆびの先ぐらいの大きさです。あかはだかで、目も耳もあいていません。ですから、親鳥は、たまごのときと同じようにあたためつけます。

生まれたばかりのひなでも、たいへん食いしんぼうです。小さな頭をふりたて、えさをねだります。親鳥は、かわるがわるそとへ出かけては、小さなえやあぶなどをとってきます。ひなが思いきり大きく口をあけると、親鳥は、おくふかく虫をつつくんでやります。

一つのすには、五、六わのひながいます。それがつぎつぎにえさをほしがるので、おとうさん鳥もおかあさん鳥も、一日に何十回も虫をはこんでこなければなりません。

ひなたちは、えさをたくさん食べて、みるみる大きくなります。三日めぐらいで、はねのものがぼつぼつと出てきます。四日めには、うつすらと目をあげ、つづいて耳もあきます。七日めごろは、からだじゅうが青つばいといげでおおわれます。十日もたつと、そのとげの先がつぎつぎとやぶれ、中からきれいなはねがおおわれます。このころは、おもしろも、かえったときの十ばいぐらいになっています。十五日にもなれば、かおつきもつばめらしくなり、しきりにはばたきのれんしゅうをはじめます。

すをとびたつのは、二十二、三日ごろです。ただどしくとび出しては、ちかくの電せんややねに止まります。しかし、二、三日は、まだ親鳥からえさをもらっています。自分でえさをとるようになるのは、かえってからひと月ぐらいあとのことでした。

（二） ひよこ

ひよこは、にわとりのひなです。まるくて、黄色くて、ふわふわしていて、いつもピョピョなっています。

つばめのひなとちがつて、ひよこは、からをやぶって出てきたときには、もう目が

あいています。歩くこともできます。もちろん、はだかではありません。

かえってから二、三じかんもたつと、おかあさん鳥について歩きながら、自分でえさをとります。ひよこの食べものは、小さな虫や、小麦、あわなどのこくういです。

おかあさん鳥は、えさを見つけると、ココココと、合図をします。すると、ひよこはかけよってきて、ついばみます。おかあさん鳥がえさをとってあたえることはありません。おとうさん鳥は、ぜんぜんせわをやきません。ひよこは、つばめのひなより、ずっとおとなです。

ひよこのように地めんにくらすひなには、多くのてきがまちかまえています。そこで、ひよこは、いつもおかあさん鳥のあとについて歩きます。おかあさんが右に行けば右に行き、左にむかえば左にむかいます。そして、夜はおかあさんのはねの下でねむります。

こうして、ひよこは、だんだん大きくなります。ふわふわのはねは、少しずつしっかりしたはねにかわっていきます。ひたいに、小さなとさかも出てきます。五カ月もたつころには、もうりっぱなわか鳥になっています。

（教育出版「新訂 小学国語 2上」による）

単語の注釈

(一) つばめ

ひな〔雛〕

(名) 雛鳥, 雛鸡

内田康夫〔うちだやすお〕

(人名) 内田康夫

○つばめ〔燕〕

(名) 燕, 燕子

青青〔あおあお〕

(副, 自サ) 青緑, 青翠, 绿油油

○しげる〔茂る・繁る〕

(自五) (草木) 繁茂

・森には木々がこんもりと茂っている。

・向こうには木の茂った山が見える。

す〔巢〕

(名) (鸟兽鱼虫的) 巢, 穴, 窝

かえる〔孵る〕

(自五) (鸟、虫、鱼等) 孵化

あかはだか〔赤裸〕

(名) 裸体, 赤条精光, 一丝不挂

親鳥〔おやどり〕

(名) 老鸟, 老母鸡

○あたためる〔暖める・温める〕

(他下一) 温, 热, 烫

○食いしんぼう〔くいしん坊〕

(名) 嘴馋(的人), 贪吃(的人),

ふりたてる「振り立てる」 (他下一) 用力甩动, 摇动(头、尾)

○えさ「餌」 (名) 餌食, 诱饵, 食物

○ねだる「強請る」 (他五) 死气白赖地要求(钱、物)

・父にアイスクリームをねだって買ってもらった。

・万年筆を買ってくれとねだる。

○かわるがわる「代わる代わる」 (副) 轮流, 轮换, 轮班

・病気の母を、兄弟で代わる代わる看病する。

・掃除当番は代わる代わるにやる。

○はえ「蠅」 (名) 蠅, 苍蝇

あぶ「蛇」 (名) 蛇, 牛蛇

○思いきり「おもい切り」 (副) 尽量地, 彻底地

・雨が止んだので外に出て思い切り運動をした。

・いつまでもぐずぐず言っていて、思い切りが悪い。

おく「奥」 (名) 里头, 内部, 深处

つつこむ「突っ込む」 (他五) 插入, 塞进

ほしがる「欲しがる」 (他五) 想要, 希望得到手, 贪求

○みるみる「見る見る」 (副) 眼看着

・晴れていた空に黒い雲があらわれて、見る見る暗くなった。
・ジェット機は見る見るうちに雲間に消えていった。

○はね〔羽〕

（名）羽毛，翅膀

もと〔元〕

（名）根基，基础，根部

ぼつぼつ

（副）渐渐，慢慢，一点一点

うっすら〔薄ら〕

（副）稍微，隐约

とげ〔刺〕

（名）刺

○おおう〔覆う・被う〕

（他五）蒙上，盖上，覆盖，遮盖

○かおをだす〔顔を出す〕

（連）出头，出面，露面

・窓から顔を出す。

・会場にちよつと顔を出してすぐ帰った。

かおつき〔顔付〕

（名）脸形，面孔，样子

しきりに〔頻りに〕

（副）不断地，不停地，一直地

はばたき〔羽搏き〕

（名，自サ）振翅，拍打翅膀

とびたつ〔飛び立つ〕

（自五）飞上天空，飞起，起飞

たどたどしい〔辿々しい〕

（形）（步伐）不稳，（动作）不敏

(二) ひよこ

ひよこ〔雛〕

(名) 幼鳥, 鶏雛

にわとり〔鶏〕

(名) 鶏

ふわふわ

(副、自サ) 松软, 毛絨絨

から〔殻〕

(名) 外壳, 外皮

○やぶる〔破る〕

(他五) 弄破, 损坏

あわ〔粟〕

(名) 谷子, 小米

こくろい〔穀類〕

(名) 五谷, 粮谷

かけよる〔駆け寄る〕

(自下一) 跑到跟前, 跑近

ついばむ〔啄む〕

(他五) 啄

○ぜんぜん〔全然〕

(副) 全然, 完全, 根本

・そんなことは全然知らない。

・あの本は全然役に立たない。

○せわをやく〔世話を焼く〕 (連) 帮助, 照顾

・他人の世話を焼くのが好きなお婆さん。

・余計な世話を焼く。

地めん〔じ面〕

(名) 地面, 地上

○まちかまえる〔待ち構える〕

(他下一) (作好准备) 等待, 等候

・猫がえものを狙ってじっと待ち構えている。

・チャンスの来るのを待ち構える。

○むかう〔向かう〕

(自五) 朝…去, 往…去, 向…去

ひたい〔額〕

(名) 額, 天庭

とさか〔鶏冠〕

(名) 鸡冠

わか鳥〔若どり〕

(名) 小鸟, 小鸡

学習の手引

(一) つばめ

1. 「ですから、親鳥は、たまごのときと同じようにあたたためつけます。」とあるが、あたたためつけられるものは、次のどれですか。

① ひな

② たまご

③ かえったばかりのひな

2. 文章中の次のことばは、それぞれ何を指しますか。

① 「それが、つぎつぎにえさをほしがるので……」